

院内フォーミュラリー策定のための診療実態調査と情報提供

当院では、フォーミュラリーの策定を検討しております。

フォーミュラリーとは、医薬品の有効性、安全性、経済性等を総合的に評価して作成される医薬品の使用指針（患者分類ごとに使用する薬剤の優先順位の指針）のことです。フォーミュラリーを策定して活用すると、国民医療費の削減に繋がるだけでなく、薬物治療の標準化などの医療の質の向上にも繋がります。

フォーミュラリーを策定するためには、診療実態を調査する必要があり、当院ではこの調査をメディカルデータベース株式会社及び株式会社 JMDC（以下調査会社）に委託します。調査を委託するにあたり、調査会社に病院内のデータを提供しますが、病院内で個人の特定が不可能な匿名加工情報に変換した上で提供しますので、患者様の個人情報が漏れることはありません。

【作成及び提供する匿名加工情報に含まれる情報の項目】

- 服薬指導支援システムのデータ（患者情報、病名、診療行為、入院データ、薬剤、検査測定結果、生活習慣、副作用）
- レセプトデータ（審査支払機関へ提出している診療報酬明細書）
- DPC 調査データ（厚生労働省へ提出しているデータ）

【匿名加工情報の提供方法】

匿名加工情報については、暗号化通信による電子的送付、もしくは DVD 等の外部記憶媒体を追跡可能な方法で郵送して提供します。

【調査会社】

メディカルデータベース株式会社

105-0012 東京都港区芝大門 2-5-5 住友芝大門ビル 7F

<https://www.medicaldb.co.jp/>



株式会社 JMDC

105-0012 東京都港区芝大門 2-5-5 住友芝大門ビル 12F

<https://www.jmdc.co.jp/>

